

黒石

くろいし けんたろう

健太郎

民主党岡山県連は黒石健太郎さん(32才新人)を
参議院選挙(岡山県選挙区)の公認予定候補者として決定しました。

参議院議員

公認予定候補者

江田五月・黒石健太郎対談 「江田イズムを引き継ぐ」

Q..まずは、お二人の半生と接点を教えてください。

江田..私の父は、岡山で戦前から社会運動をしていて、戦争反対で投獄されたりしました。父は庶民の味方で国会に出て、平和や民主主義、人権などを追及しました。

私は東大から裁判官という道を捨てて、父が掲げた新しい政治を創るという旗を拾い上げて40年近くが経ちました。走り続けて今年で75才です。もう若くはありません。私たちの運動は、常に新しい若々しい新陳代謝が必要です。そんなとき、**黒石健太郎という若い旗手に出会いました。**



参議院議員
江田五月



公認予定候補者
黒石健太郎

黒石..私は、岡山市中心部にある商店の息子として生まれ育ちました。

その後、江田さんの後輩として東京大学を卒業し、リクルートに就職して企業の人材発掘支援をしているとき、リーマンショックが日本経済を襲いました。

経営の都合で簡単に首になり、路頭に迷う若者の姿に直面し、20代の最後に、安定した職を捨て、若者の起業を手助けする会社を自ら起業しました。しかし、やはり世の中を根底から変えるには政治を変えなければならぬという思いが募っていたときに、江田さんの思いに出会いました。

Q..お二人の目指す政治は何ですか？

江田..私は三つのことを追いかけてきました。一つは**利権政治を止める政権交代のある政治**です。もう一つは**市民の政治**です。権力者の政治ではなく、ごく普通の市民の良識が素直に通じる政治が私の願いです。三つ目は**世界の平和と地球環境の保全**です。

黒石..人に優しい政治です。経済は良かったり悪かったり、変動します。また人は誰でも、突然の不幸に襲われることもあります。どんな境遇になっても、しっかりと支える社会の仕組みがあれば、皆、安心して挑戦し、生活することが出来ます。



民主党
岡山県総支部連合会
〒700-0837 岡山市北区南中央町1-9
TEL 086-227-5100 FAX 086-227-3838

お問合せはこちら

次に、**活力ある経済**です。ごく身近にある中小零細の町工場や商店、そして起業する若者も、元気に経済活動を営み、日本から新しい産業が生まれてくるようにします。そしていま大切なことは、最近急速に世界に広がった**憎しみの火種を燃え上げらず、これを治めること**です。私にはごく自然だった憲法と戦後70年の平和の歩みを、国民全体の議論なく、ご破算にしようという動きが大きくなっています。世界の平和な秩序を作るために、昨年の安保関連法案に対する市民の様々な意見を、しっかりと政治に結び付けたいと思います。

Q..なるほど。しかし、最近の北朝鮮の核実験など日本を取り巻く安全保障環境の激変は、見過ごせないのでは？

江田..だからこそ、黒石さんは憎しみの火種に触れたのですね。私は東西冷戦時代を経験しました。当時は、これが終わるというのは夢物語



でした。しかしあれほどの核兵器対立も終わり、新しい時代になったのです。現実から出発して、理想へと粘り強く岩に爪を立てて登るような努力をするのが政治なのです。

黒石..厳然と目の前の脅威がある中で、現実即して考える必要があるのは間違いありません。ただし、江田さんもおっしゃる過去の事実を真摯に見つめていくと本

当に集団的自衛権が必要なのか、まだまだ議論が尽くされていないと感じています。北朝鮮や中国などの脅威に対しては、民主党も対案を出しています。私が感じる最大の恐怖は、自民党が出している改憲案に「公の秩序」という名の下に、表現の自由を規制する案が含まれていることです。この案が現実になると報道も規制され、個人の言論も規制され、



安保についても政権が考える一つの方向に突っ走ってしまふ。この危険な暴走を止められるかどうか、私たちに問われています。

Q..どんな岡山県にしたいですか？

江田..ふるさとほど有難いものはありません。自然に恵まれた日本の良いところばかりを集めたような岡山です。ここに世界の理想郷を作るのは、心躍る夢です。黒石さんに掛ける期待は大きいですよ。

黒石..人に優しく、強い岡山にしたいです。岡山には、美味しい農産物に、トップクラスの医療技術、歴史のある繊維産業や水島コンビナートなど、世界で戦える力がたくさんあります。岡山ほど、底力を持った県はないと思っています。この力を、活力ある経済に

ー 黒石健太郎さんのプロフィール ー

- 1984年 岡山県生まれ(32才)
- 2006年 東京大学法学部政治コース卒
- 2006年 リクルート入社 人材採用・育成の営業、新規事業の戦略企画に従事後、社会課題解決事業「ホンキの就職」を立ち上げ。全国のNPO法人・大学と連携し社会問題解決に取り組んだ。
- 2013年 ウィルフ創業・代表取締役に就任
サイバーエージェント主催の起業家コンテスト優勝。
同社をはじめ多方面から出資を受け、学生が起業を学ぶビジネススクール「WILLFU STARTUP ACADEMY」を運営。
著書に、「渋谷で教える起業先生」(毎日新聞出版)がある。
- 家族 妻、ハムスター(るちゃん)
- 趣味 バレーボール・ヴィオラの演奏(学生時代、管弦楽団に所属)

渋谷で教える 起業先生!

黒石健太郎



黒石健太郎さん著書
「渋谷で教える起業先生!」

つなげていきたいと考えています。全力で、頑張ります!

